

令和7年7月吉日

関係各位

公益財団法人仙台観光国際協会

事務局長 岩間 文貴

令和7年度「仙台コンベンションおもてなし研究会」第1回研修会開催のご案内

盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の事業・運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の「仙台コンベンションおもてなし研究会」は、昨年度の観光庁「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」にて策定した「MICEのサステナビリティに関する5か年計画」を基にMICEにおけるサステナビリティを、関連事業者様と推進していく研修会及びワークショップを開催いたします。

まず第1回目として、下記のとおり研修会を開催いたしますので、MICE開催に係る地域ステークホルダーの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時 令和7年8月22日（金）
14：00～16：00（受付開始13：30）
2. 会場 仙台観光国際協会 4階会議室
（仙台市青葉区一番町3丁目3-20 京阪仙台一番町ビル4階）
3. 内容 講義
日本コンベンションサービス株式会社より、ワンプラネット・地域共創スペシャリストの松原 努 氏を講師に迎え、MICEにおけるサステナビリティの意義についてわかりやすくご説明いただきます。
参加者とディスカッションを交えながら、参加者の日常業務等の中にある「サステナビリティ」を見つけ、意味づけの仕方を学び、また実施可能な取り組みを増やすヒントをとともに探していきます。
4. 対象 当協会の賛助会員
5. 費用 無料
6. 定員 30名
7. 申込 8月15日（金）までに、QRコード
または別紙参加申込書により、FAX・
メールでお申込ください。



お問い合わせ・お申込み先
仙台コンベンションビューロー
森・斉藤・松川・中尾
TEL：022-268-9603
FAX：022-268-6252
Email：conv@sentia-sendai.jp

観光庁「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」概要

昨年度、仙台市は観光庁の「国際会議におけるサステナビリティ推進事業」の対象都市として横浜市、岡山市と共に選定されました。MICE 業界においてもサステナビリティに対する取り組みが重要視されるようになってきている中で、仙台がより一層魅力的な SDGs 実践都市として競争力をもてるよう、他都市の先進事例を学び、地域の関連事業者の皆様と共にワークショップ等を経て、「都市のサステナビリティ取り組みまとめ資料」および「MICE のサステナビリティに関する5か年計画」の2つを成果物としてまとめました。

MICE 関連のサステナビリティは、運営や参加者の移動に伴う CO₂排出削減、フードロス対策、地域特産品や伝統文化の活用を通じた多様性の維持等多岐にわたり、地域の事業者様の参画が欠かせません。今後、街をあげて誘致活動を優位に進められるよう、本年のおもてなし研究会では、MICE におけるサステナビリティを具体的に推進していくため、地域の事業者様にご参加いただける研修会を開催してまいります。

講師プロフィール

松原 努

日本コンベンションサービス株式会社
マネジメント本部 広報戦略部
ワンプラネット・地域共創スペシャリスト



京都大学法学部卒業後、株式会社日立製作所にて半導体製品の営業に従事。その後 16 年間、世界最大級の地球環境保全団体・公益財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン) にて、環境に関する企業・法人とのパートナーシップ業務に従事。2020 年 3 月より現職。社内のサステナビリティ・SDGs 推進、国内主要 MICE 都市とのサステナビリティ対話の継続とともに、「スローMICE (地域の地域による地域のための MICE)」活動に取り組む。 ※「スローMICE」：松原氏による造語

【資格等】

MBA (経営学修士/イノベーションマネジメント専攻)、二級知的財産管理技能士、認定ファンドレイザー、GSTC Professional Certificate in Sustainable Tourism ほか

【委員等】

- 一般財団法人日本イベント産業振興協会 イベント・サステナビリティ委員会 委員
- 東京都 MICE 連携推進協議会 サステナビリティ部会 委員
- 公益財団法人大阪観光局 SDGs アドバイザー
- 観光庁 R6、R5 年度「旅行者向け持続可能な観光にかかる旅行商品の Award (サステナブルな旅 Award)」審査委員
- 全国中小企業組合団体中央会 R6、R5 年度「新ものづくり・新サービス展」SDGs 大賞 審査委員